A decorative graphic consisting of a vertical blue bar on the left and a horizontal blue bar crossing it, with a lighter blue gradient extending to the right.

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成19年度（平成19年4月～平成20年3月）

平成20年6月

 富山信用金庫

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4 ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～8 ページ
5. 経営改善支援の取組み実績	9 ページ
6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績	10 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

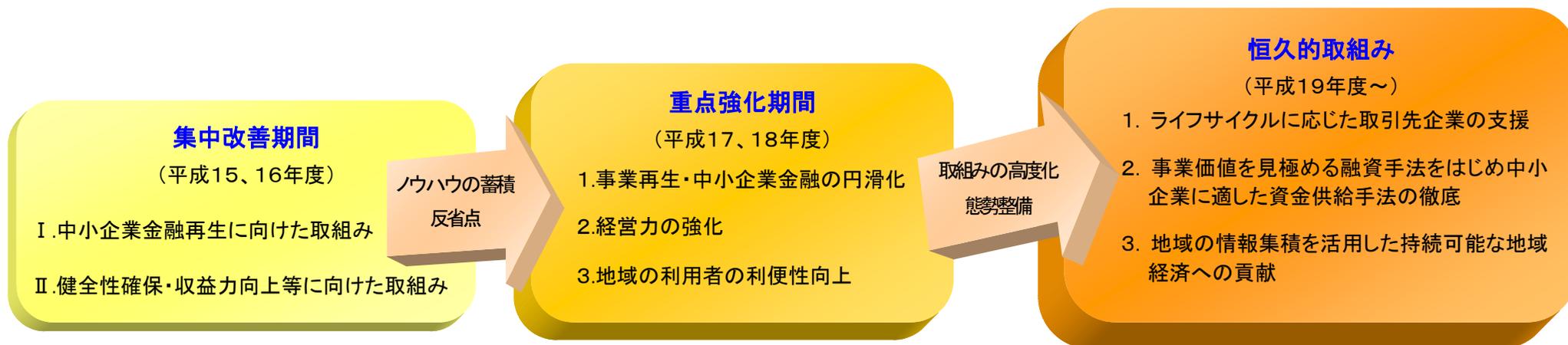
平成19年9月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況(20年3月まで)について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みすなわち地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みは、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成19年度におきましては、各々の施策について過去の二次に亘る計画の推進を通じたノウハウの蓄積や反省点を踏まえ、地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するべく、富山信用金庫全組織を上げ本計画を遂行し、概ね計画通りの進捗となりました。

しかしながら、地域内の経済環境・お客さまの評価等を踏まえると、なお改善の余地を残しており、これまで整備してきた態勢をより強化・充実させるとともに、蓄積してきたノウハウや研修等の成果をいかに発揮して将来を見据え一層の具体的成果を目指していくことが重要であると考えております。



2. 目標とする計数の達成状況

項目	目標計数	平成20年3月までの達成状況	
コラボ産学官富山支部の設立	会員数 100名	会員数 131名	目標を達成しました
経営改善支援取組み先	48先	48先	48先の経営改善支援に取り組みました
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業 に対する融資商品	30先 150百万円	43先 314百万円	目標を達成しました
スコアリングモデルを活用した融資商品	15先 50百万円	28先 86百万円	目標を達成しました
中小企業基盤整備機構・商工会議所との連 携による出前経営相談の実施	年2回 12店舗	年2回 12店舗	年2回 12店舗にて実施しました
不良債権比率	6%台	6.97%	目標を達成しました

3. 大項目ごとの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 事業再生
 - ・中小企業再生支援協議会主導による再生計画策定を行いました
- 創業・新事業支援
 - ・社団法人中小企業診断協会富山県支部と「業務連携協力に関する覚書」を締結しました
 - ・全国で5番目となるコラボ産学官富山支部を設立しました
 - ・公的制度融資を含む支援資金の活用を推進しました
- 経営改善支援
 - ・富山地区で富山商工会議所、経営革新支援センターと連携、射水地区で中小企業基盤整備機構北陸支部と連携した経営相談会を開催しました
 - ・「とみしんサクセスクラブ」で経営セミナーを2回開催しました
 - ・北陸地区18信用金庫合同で、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2007」を開催しました
 - ・ベンチャー・リンク主催の「第21回東京ビジネス・サミット2007」に参加しました
 - ・東海地区信用金庫協会主催の「ビジネスフェア2007」に参加しました
 - ・経営改善支援に取り組みました
- 事業承継
 - ・「北陸地区M&A業務情報交換会」に参加しました

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資及びスコアリングモデルを活用した担保・保証に過度に依存し

- ・ない融資の推進を図りました
- ・しんきんMEサポートを実行しました
- ・シンジケートローンに取り組み、実行しました
- 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み
 - ・人材育成のため、北陸地区信用金庫協会・富山県新世紀産業機構・富山県中小企業家同友会・富山市新産業支援センター等の主催する研修会・セミナー等に参加しました
 - ・福祉医療施設への実地研修に参加しました

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み
 - ・富山市が推進する街づくりを支援しています
 - ・富山市交通整備事業を支援しています
 - ・市街地再開発を支援しています
 - ・インターンシップを実施しました
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・しんきんビジネスフェアを合同で開催しました
 - ・地域の特性や利用者のニーズを踏まえたPFI事業・コミュニティビジネスやNPOへの支援等に取り組みました
 - ・小学生を対象に「キッズ・マネースクール」を開催しました
 - ・相談能力の向上に取り組みました

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
事業再生 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会の活用 ・整理回収機構の企業再生スキームの活用 ・信用保証制度の適切な活用も踏まえたDIPファイナンスの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業再生支援事案への積極的な取組み ・再生支援実績があれば事例についての情報を開示 	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県中小企業再生支援協議会に随時訪問して情報交換を行っています。 ・富山県中小企業再生支援協議会主導で当金庫と他金融機関(信金・都市銀行)による協調融資で整理回収機構(RCC)からの債権の買取による企業再生に取り組んでおります。 ・中小企業再生支援協議会主導による再生計画策定先1先、取り組んでおります。
創業支援・新事業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする業務提携(業務提携済み) ・産学官・金のコラボ産学官富山支部の設立 ・経済産業省の推進する技術評価等と連携 ・とみしん創業支援資金の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・公的機関との業務連携、協力の取組み ・地方の大学と中小企業、行政との橋渡しを目指す産学官連携の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・社団法人・中小企業診断協会富山県支部と20年1月21日に「業務連携協力に関する覚書」を締結しました。 ・全国で5番目となるコラボ産学官富山支部を20年3月10日に131名の会員数で設立しました。設立総会には、会員企業と教育研究機関から約170名の出席がありました。 ・創業・新事業支援については、公的制度を含む融資を30先163百万円実行しました。(内、とみしん創業支援資金5先17百万円)
経営改善支援 <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所が実施している相続制度・支援制度の活用 ・情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催 ・国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・富山商工会議所、中小企業基盤整備機構と連携して経営相談の開催 ・ビジネスマッチング支援策として情報提供機能、「とみしんサクセスクラブ」の一層の強化 ・営業店と連携し、要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前経営相談を9月に4日間、2月に4日間実施しました。 ・「とみしんサクセスクラブ」で経営セミナーを開催、「勝つためのリーダーシップ」に80名余りの参加がありました。(8月7日) ・「とみしんサクセスクラブ」で経営セミナーを開催「歴史の変革期におけるリーダーシップ」に70名余りの参加がありました。(3月7日) ・北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2007」に取引先企業23社が出展し、店舗長他40名余りが参加しました。(9月19日) ・ベンチャー・リンク主催による、「第21回東京ビジネス・サミット2007」に取引先企業3社が出展し、店舗長1名、営業推進部より1名が参

		検討内容等	進捗状況
			<p>加しました。(10月22日～23日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海地区信用金庫協会主催による、「ビジネスフェア 2007」に取引先企業3社が出展し、営業推進部より1名が参加しました。(11月7日) ・経営改善支援の取組先を48先選定し、ランアツプに取組み7先をランクアップしました。
	<p>事業承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業に信金キャピタル㈱のM&A情報を提供し、信金キャピタル㈱他3社と連携し、M&A業務の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・M&Aの案件はありませんでしたが、今後とも信金キャピタル㈱他3社との連携を図り積極的に取組みます。 ・「北陸地区M&A業務情報交換会」に経営相談担当2名が参加しました。
<p>2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p>			
	<p>目利き能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業への実地研修の実施 ・融資渉外者の研修(中小公庫との業務提携による講師派遣) ・外部研修への派遣と復講の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業再生・中小企業金融の円滑化に向けた人材の育成 ・外部研修(全国信用金庫協会、北陸地区信用金庫協会、富山県信用金庫協会等)への積極的な参加 ・「目利き力養成」のため各種セミナー等への参加 ・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸地区信用金庫協会主催の研修(企業ランクアップ講座)に店舗長4名が参加しました。(10月16日～18日・11月13日～15日) ・融資担当者を対象に「企業分析及び審査手法等」について、中小公庫より講師を招き研修会を開催しました。(11月20日) ・富山県中小企業家同友会が主催する(共催・富山大学)「経営研究フォーラム」に店舗長2名・役員1名が参加しました。(11月17日) ・富山県新世紀産業機構が主催する「とやま産学官交流会 2007」に店舗長7名・役員1名が参加しました。(11月21日) ・富山市新産業支援センターが主催する「起業家セミナー」に参加しました。 ①「事例に学ぶ産学官連携による新商品開発について」に店舗長3名、経営相談担当3名が参加しました。(12月13日) ②「利益を生む営業活動」に店舗長4名、経営相談担当2名が参加しました。(1月22日) ③「起業の心得・成功への道のり」に店舗長4名、代理1名、経営相談担当2名が参加しました。(2月13日) ・店舗長6名を2班に分けて審査トレーニーを実施しました。(1月15日～18日・2月5日～8日) ・福祉医療施設への実地研修に(2日)業種別担当者が1名参加しました。(2月13日・19日)

	検討内容等	進捗状況
		<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断協会富山県支部主催の「関係団体懇話会」に審査部長が参加しました。 ・中部経済産業局・中小企業基盤整備機構北陸支部が主催する「地域資源活用シンポジウムin北陸」に店舗長2名、経営相談担当2名が参加しました。 ・中小企業基盤整備機構北陸支部が主催する「株式公開サポートセミナー2008in富山」に店舗長4名が参加しました。
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進	・「とみしんTKC経営者ローン」「とみしん税理士会ローン」の取組み	・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品「とみしんTKCローン」「とみしん税理士会ローン」等の取組みは、43先314百万円実行いたしました。
動産・債権譲渡担保融資の実施	・信金中金のスキームを活用した「しんきんMEサポート」の取組み	・動産担保融資に取組み、「しんきんMEサポート」を1先8百万円実行いたしました。
各種ファンドの活用(コラボ産学官・新世紀産業機構のファンド)	・コラボ産学官ファンド及び新世紀産業機構ファンドの活用	・事案について取り組んでいますが、成約までにはいたっておりません。今後、引き続き事案について積極的に取り組めます。
CLOの活用	・中小企業金融公庫のスキームを活用した「とみしんCLO」取組み	・「とみしんCLO」は、17年度に44先580百万円、18年度に36先580百万円を実行しております。19年度の実績はありませんが、20年度に取組みを検討しております。
シンジケートローンの活用	・財務制限条項を活用した商品(シンジケートローン)の積極的な取組み	・財務制限条項を活用した商品「シンジケートローン」等の取組みは、3先1,080百万円実行いたしました。
介護業を専門とする審査担当者の育成	・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施	・福祉医療施設へ実地研修に2日間1名を派遣しました。(2月13日・19日)
中小企業基盤整備機構・商工会議所との連携による出前経営相談の実施	・中小企業基盤整備機構北陸支部及び富山商工会議所・経営革新支援センターとの連携による出前経営相談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・経営相談会を富山地区4店舗、射水地区2店舗で開催し24件の相談がありました。(9月11日～14日の4日間) ・経営相談会を富山地区4店舗、射水地区2店舗で開催し24件の相談がありました。(2月7日・8日・14日・15日の4日間)
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
富山市が推進する街づくりに対する支援(役員の派遣等)	・街再生施策に係る支援で、(株)まちづくりとやま、富山ライトレール(株)、総曲輪通り南地区市街地再開発等への継続的な支援	・(株)まちづくりとやま(賑わいづくりイベント、行事他)に出資及び役員の派遣をしています。
富山市交通整備事業に対する支援(出資)		・富山ライトレール(株)に出資し継続的に支援を行っています。
市中心街活性化事業に対する支援(出資・融資)		・総曲輪通り南地区市街地再開発に出資及び融資を通じ、継続的な支援を行っています。

	検討内容等	進捗状況
中小企業再生支援協議会の活用	・富山県中小企業再生支援協議会の積極的な活用	・富山県中小企業再生支援協議会に随時訪問して情報交換を行っています。
情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催	・取引先企業に「ビジネスマッチング情報」等の経営情報の提供	・北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2007」を開催し(9月19日)、当金庫取引先企業23社が参加しました。
国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用	・各種広報の取組み	・中部産業局・中小企業庁等関係団体の施策の広報に努めております。
商工会議所等の実施する行事への支援・協力(富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣、インターンシップ研修生の受け入れ)		・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。 ・高校生・大学生を対象としたインターンシップを実施致しました。3月3日～7日の5日間、高校生4名、大学生1名が参加しました。
次代を担う若い世代への金融知識の普及		・小学生向けの金融教育「キッズマネースクール」を開催致しました。 ・小学校新5年生・6年生が対象で、3月25日丸の内支店29名、3月26日太閤山支店33名の参加がありました。
コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援(NPOローン)	・NPO法人向けの融資商品創設と推進	・平成18年9月「とみしんNPOローン」創設。 ・18年度・4先8百万円、19年度・1先2百万円を実行いたしました。
PFI事業への取組み	・信金中央金庫と連携してPFI事業への積極的な取組み	・信金中央金庫と連携し、富山市3小学校(中央小学校)PFI事業で1月7日、100百万円実行いたしました。
融資コンサルタント研修への職員の派遣	・中小公庫と連携した研修の取組み	・中小公庫より講師を招いた研修会で「情報提供(コンサル)業務について」の研修も実施しました。(11月20日)
多重債務者問題に対応できる職員の育成		・富山県消費生活センターの協力を得て育成を検討していきます。

5. 経営改善支援の取組み実績

		期初 債務者数 A	うち 経営改善 支援取組 み先 α	αのうち			経営改善 支援取組 み率 α/A	ランクアッ プ率 β/α	再生計画 策定率 θ/α
				期末に債務 者区分がラン クアップ した先数 β	期末に債務 者区分が 変化しなかつ た先数 γ	再生計画を 策定した先 数 θ			
正 常 先 ①		3,017	0		0	0	0.0%		0.0%
要 注 意 先	うち他要注意先 ②	316	44	7	34	1	13.9%	15.9%	2.3%
	うち要管理先 ③	58	2	0	2	0	3.4%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④		101	2	0	2	0	2.0%	0.0%	0.0%
実質破綻先 ⑤		61	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破 綻 先 ⑥		27	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
小 計(②~⑥の計)		563	48	7	38	1	8.5%	14.6%	2.1%
合 計		3,580	48	7	38	1	1.3%	14.6%	2.1%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は19年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うち他要注意先」にランクアップした場合はβに含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

融 資 項 目	平成19年度中実績	
	件 数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	30	163
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資		
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資	43	314
スコアリングモデルを活用した融資	28	86
動産・債権譲渡担保融資	1	8
財務制限条項活用融資	3	1,080
NPO融資	1	2